

## 情報公開文書

課題名：健全皮膚及び皮膚病変における皮膚指向性ウイルスの感染実態

### 1. 研究の対象

京都大学医学部附属病院で皮膚の生検検査あるいは手術を受けられた方で、好酸球性膿疱性毛包炎と診断された方が対象になります。2001年1月1日から2022年9月30日の間に、京都大学医学部附属病院で皮膚の生検検査あるいは手術を受けられた方で、好酸球性膿疱性毛包炎と診断された方が対象になります。

### 2. 研究目的

皮膚にはさまざまな微生物（ウイルスや細菌など）が存在することがわかっています。これらが皮膚疾患にどのような影響を及ぼしているかは十分にわかっていません。そこで、皮膚病変、ここでは好酸球性膿疱性毛包炎の病変組織から微生物、とりわけウイルスが検出されるかを調べるのが、この研究の目的です。

### 3. 研究方法

病気の診断や治療のために必要な検査や手術で、採取した皮膚検体の残余を研究に用い、さまざまなウイルスの遺伝子やタンパク質が発現しているかを調べます。

検査結果を診療情報（病歴、治療歴）と照合します。

皮膚検体と診療情報は、当院で仮名化（個人を特定できない文字数列を付与）してから、研究代表機関の高知大学へ提供し解析します。

### 4. 倫理審査

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、京都大学医学部附属病院長の許可を得て実施するものです。

### 5. 研究期間

本学の研究期間は研究機関の長の実施許可日から2024年3月31日までです。

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：生検・手術で摘出した皮膚組織

情報：カルテ番号、生年月日、病理検体番号、病歴、治療歴等

#### 7. 予測される研究の結果

ウイルスが検出されても、そのことが異常ということではありません。

#### 8. 外部への試料・情報の提供

研究組織に記載している共同研究機関以外に試料・情報の提供はしません。

#### 9. 謝礼の有無

この研究では、謝礼はありません。

#### 10. 研究組織

研究代表者：大畑 雅典 高知大学医学部微生物学講座・教授

佐野 栄紀 高知大学医学部皮膚科学講座・教授

< 共同研究機関 >

研究責任者：椋島 健治 京都大学大学院医学研究科皮膚科学教室・教授

#### 11. 研究資金

本研究は高知大学医学部微生物学講座の運営費交付金および奨学寄附金、京都大学医学研究科皮膚科運営費交付金で実施します。

#### 12. 利益相反

申告すべき利益相反はありません。

利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

#### 13. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下

記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

< 研究代表機関 >

高知大学医学部微生物学講座 大畑 雅典（研究代表者）

高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2323

< 京都大学医学部附属病院 >

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学研究科皮膚科・椋島健治（共同研究機関代表者）

京都府京都市左京区聖護院川原町 54

電話：075-751-3310

2) 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp